

# 施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	前田 芳久	63-7740 (営繕住宅室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	魅力的な都市環境づくり
	施 策	3	住宅・住環境

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・魅力ある市街地整備や都市機能、就業環境等の向上などに取り組みます。
- ・地域特性や周辺環境との調和を図り、景観形成やまちづくりと連携しながら、住宅・住環境の整備を進めます。
- ・誰もが快適で安心して暮らすことができるユニバーサルデザインを基本とした住宅・住環境の整備を促進します。

## 2. 目標 Plan

重点目標

- ・老朽化が著しく耐用年数を経過した耐震性を欠く木造市営住宅の解体除却を進め、今後の市営住宅の適正な供給と管理に取組みます。
- ・住宅・住環境の整備を進めるために、建築物の耐震化を促進し、建築物の地震に対する安全性の向上に関する普及啓発及び木造住宅の無料耐震診断を実施し、地震に強いまちづくりを目指します。
- ・建築基準法上の道路種別の判定を行い、指定道路台帳を整備することにより、建築確認申請者や土地売買者への速やかな道路情報提供が可能となるよう早期の完成を目指します。

### 目標達成に向けた課題 Plan

- ・市営住宅の新たな供給には、厳しい財政状況から建設費等の軽減が求められています。
- ・耐震改修は工事費用の大部分が所有者の自己負担になるため、耐震化を促進するためには所有者自らがその必要性を理解し、判断、決定するための情報提供と啓発が必要です。
- ・建築基準法上の道路種別の判定については、過去の判定済路線と整合を図る必要があります。

<行政評価委員会からの意見>  
意見なし

### 施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
安心して暮らし続けることができる住環境にあると感じている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	62.0	65.0	48%
	成果	58.9	64.4	64.4	60.5	61.8		
木造住宅の耐震診断受診率 (%)	目標	-	-	-	-	0.7	0.8	100%
	成果	0.6	0.8	0.7	1.2	1.0		
都市計画法や都市計画制度などにかかる市民へのPR回数【延べ値】 (回)	目標	-	-	-	-	68	113	50%
	成果	8	23	28	37	60		

## 3. 取組内容 Do

課題解決への取組内容

- ・「名張市都市マスタープラン」で掲げた集約連携型の都市構造の実現に向け、暮らしのまちとして魅力ある市街地整備を進めるなか、市営住宅については、既に耐用年数を超過し耐震性を欠く老朽6団地の用途廃止(平成24年6月議会で用途廃止済)とともに代替施設の整備が急務であり、平成23年度から既存民間賃貸借住宅の借上げ方式により整備を進めています。
- ・建築基準法上の道路種別の判定については、過去の判定済路線の考え方を検証し、整合を図ります。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>  
意見なし

### 地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- ・地域の実情に応じたルールづくりや景観まちづくりの推進に向け、都市計画制度等に関する懇談会を開催するとともに、無料耐震診断や既存民間賃貸借住宅の借上げ方式による市営住宅整備については、関連団体との協働により、適切な役割分担と連携により事業を推進しています。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 8 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1126	木造住宅耐震診断事業	営繕住宅室	2,520	2,145	B	実践している	継続(現行)	B	B
1176	借上型市営住宅事業	営繕住宅室	4,134	10,685	B	実践している	継続(現行)	B	B
1213	指定道路台帳整備事業	建築開発室	0	12,910	B	該当しない	継続(縮小)	B	B
3067	木造住宅耐震補強事業	営繕住宅室	10,842	9,095	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4032	地域住宅交付金事業	営繕住宅室	4,806	17,890	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4065	市営住宅解体事業	営繕住宅室	13,071	14,214	-	該当しない	H24完了	-	-
5035	住宅維持費	営繕住宅室	36,747	35,702	B	該当しない	継続(現行)	B	B
6090	住宅総務一般経費	営繕住宅室	5,834	5,675	-	該当しない	継続(現行)	-	B
合計(単位：千円)			77,954	108,316					
小計(うち、一般会計分)			77,954	108,316					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も耐震診断を受け、耐震工事を実施する木造住宅が見込まれることから、事業を継続して実施する必要があります。</li> <li>・借上げ方式による市営住宅の整備により、イニシャルコストとランニングコストを軽減するとともに、供給過多と言われる既存民間賃貸住宅の利用ができました。</li> <li>・道路調査資料の作成がほぼ完了し、計画どおり判定作業に着手しています。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で快適な住環境の創出に向け、市営住宅については、引き続き民間活力の導入や既存ストック活用を推進します。一方、土地利用については、地区計画等の制度を活用し、地域のまちづくりと連携しつつ住環境の保全及び向上に努めます。</li> <li>・指定道路台帳整備事業による指定道路図及び構築されたシステムを活用し、将来の道路拡幅等の住環境整備を推進します。</li> </ul>
--

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)